



フィリピンの近況と グローバル人材育成プログラム

[目次]

1. フィリピン経済の近況
2. グローバル人材育成プログラム
3. クイック・スタートでの進出例



ASJ株式会社

info@asj-inc.com

<http://www.asj-partners.com>

(留学)

ryugaku@asj-inc.com

<http://www.up-ryugaku.com>

好調なフィリピン経済

VIPとして注目のフィリピン

特集
ポストBRICs

VIP経済圏

ベトナム、インドネシア、フィリピンの潜在力

TPP (環太平洋経済連携協定) を巡り議論が白熱している。
では次の日本のパートナーは？ それは欧米でもBRICsでもない。
「VIP」と呼ばれるベトナム、インドネシア、フィリピンの3カ国だ。
身近な親日国が、日本の新たな協力国になる。 [資料: 外務省、経産省、財務省「第一報」上野 賢輔]



Vietnam
ベトナム

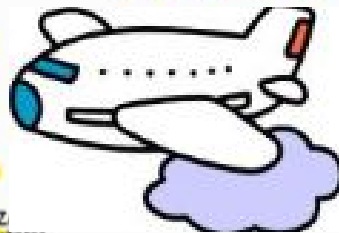
面積 331,689km² (日本より約1.5倍)
人口 8,600万人 (2014年推定)
GDP 1,174億ドル (2014年推定)
首都 ハノイ
主要言語 ベトナム語
主要宗教 仏教
主要民族 越族 (85%)



ベトナムのフック・タン・フック首相。ベトナム共産党の指導者。日本の経済界とのパイプが太い「親日国」で、今年6月に訪日した。

日本から4時間!

THE PHILIPPINES



国名Official Name: フィリピン共和国

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

面積Total Area: 300,000 sq km

首都Capital: マニラ Manila

気候Climate: 熱帯性 Tropical

時差Time: 日本より1時間遅れ

one hour behind Japan

公用語Official Language: フィリピン語、英語Filipino, English

人口Population: 1億370万人 103.7 million (est. July 2012)

人口増加率Population Growth Rate: 年1.873% p.a.

人口構成Population Profile:

0-14歳 years old = 34.6%

34歳以下 yrs old below = 72%

宗教Religions: カトリック Catholic, 80.9%; イスラム Muslim, 5%, 福音派 evangelical, 2.8%, INK, 2.3%

識字率Literacy Rate: 92.6%

政治Government: 共和制 Republic

通貨Currency: ペソ Philippine Peso (PHP)

外貨レートExchange Rate: USD1 = PHP42

GDP = USD423.7B (PPP)

GDP成長率GDP growth = 6.6% (2012)

フィリピンにおける 日本企業の主な動き

企業名	事業など
バンダイ	2013年夏をメドにカプセル玩具やフィギュアの生産開始
村田製作所	積層セラミックコンデンサー工場を13年1月稼働予定
キヤノン	13年4月にレーザープリンター工場稼働予定
ブラザー工業	インクカートリッジ工場を13年4月稼働予定
古河電気	ワイヤハーネス工場を13年3月稼働予定
日本電産	ハードディスク駆動装置(HDD)用モーターを生産
花 王	界面活性剤原料の生産能力を約1.4倍に増強

フィリピンは、国内総生産(GDP)に占める個人消費の割合が7割と高いのが特徴(タイ、インドネシアは5割) 堅調な国内消費が、景気を引っ張る。

日本からは、従来の製造業のみならず、所得水準の向上に伴う、旺盛な国内消費を狙った投資(サービス産業)が増えている。

2012/6 [ユニクロ](#)第1号店。売上は世界中の店舗での上位に。

2013/4 [ファミリーマート](#)第1号店、5年以内に300店舗

日本郵船	2007年商船大学設置、今年拡張
エキサイト	現法設立(3名>3年で50名へ)
トレンド・マイクロ	R&D 1,200名
米IBM	コールセンター、システム開発
JPモルガン	事務処理のバックオフィス
フロア・ダニエル	プラント設計 2,200名
日揮	プラント設計1,000名

**2010年、コールセンターの売上\$6.9B(7,000億円)
でインドを抜いて世界No.1**

格付け機関の評価上昇

フィリピンの信用評価は上昇 CREDIT RATING UPGRADES FOR THE PHILIPPINES

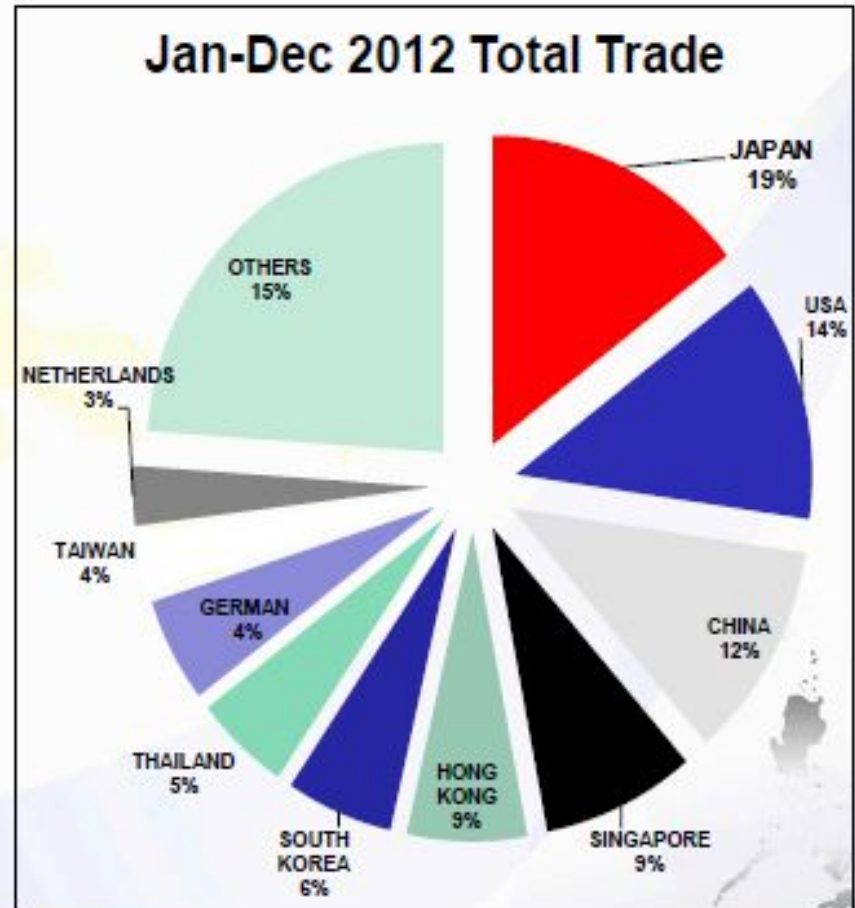
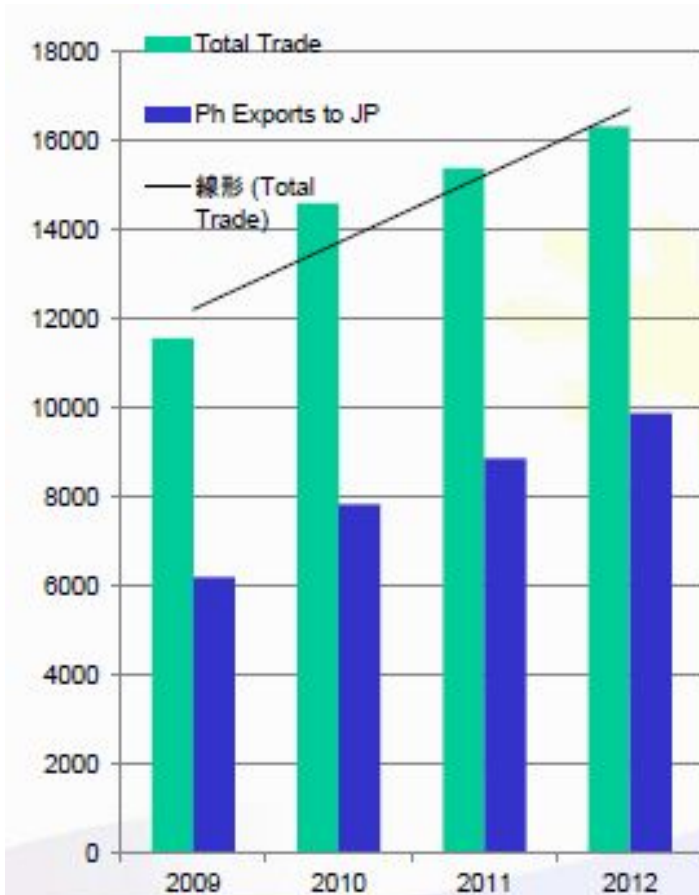
信用格付け機関を始めとする格付け機関の間でフィリピンの経済回復力と政治改革が認められている。

The economy's resilience and good governance reforms are acknowledged by credit rating agencies and other rating institutions

ソブリン格付・見通し変化 Sovereign Credit Rating Upgrades/Outlook Changes

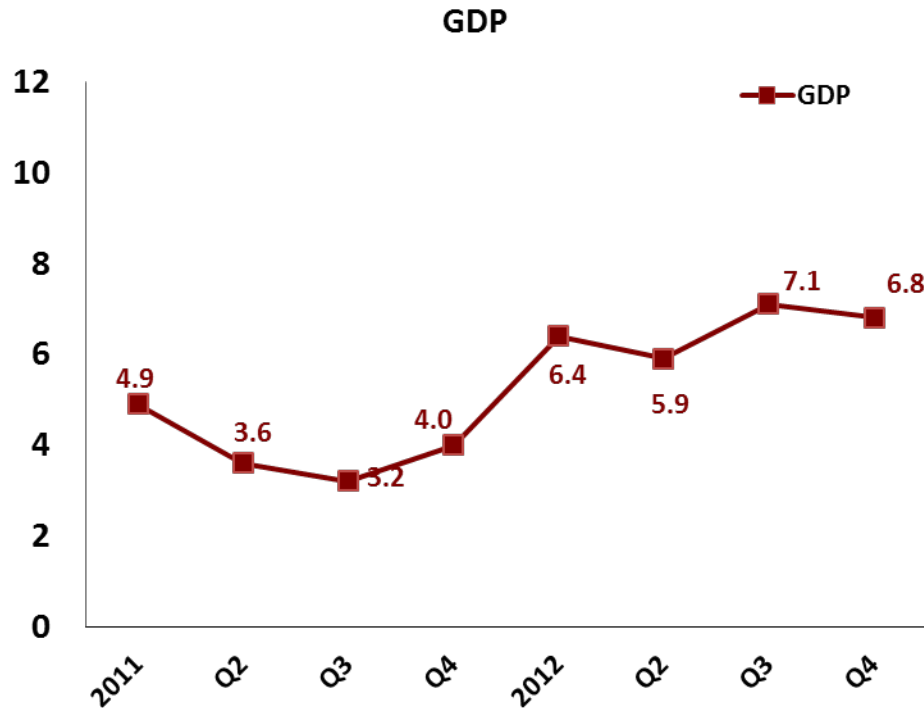
- Moody's: Upgraded to Ba1 STABLE outlook (29 October 2012)
- Fitch: INVESTMENT GRADE (27 March 2013)
- S&P: INVESTMENT GRADE (2 May 2013)
- JAPAN CREDIT RATINGS AGENCY: INVESTMENT GRADE (7 May 2013)

日本はフィリピンの最大の貿易相手国



フィリピン経済

GDP 成長率 (四半期毎) (2011-2012)



ハイライト

- 2012 年 GDP 6.6% 成長
- 2012 年 国際収支(BOP) \$89億の黒字
- インフレ率、過去21年で最低
- 低レベルで安定した金利
- 2012年末時点外貨準備高 \$830億

Sources:

Bangko Sentral ng Pilipinas
National Statistical Coordination Board and
National Economic and Development Authority

55期連続で四半期成長



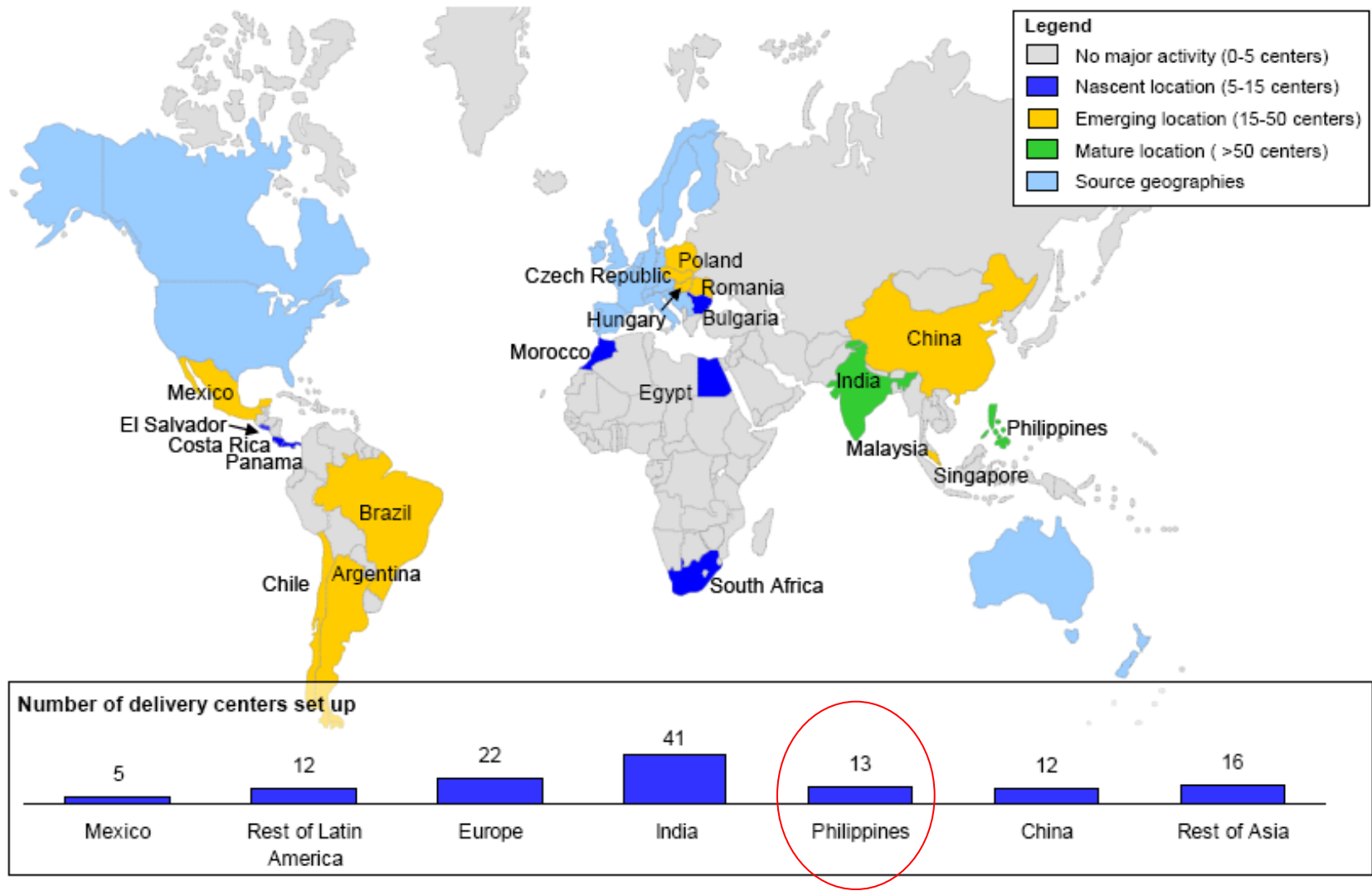
2012年第1～第3四半期6.4%のGDP成長率 GDP grew by a healthy 6.6% in 2012

2012年第3四半期7.1%の成長で55期連続成長達成 Growth of 6.8% in GDP on Q4 2012 is the 56th straight quarter of growth

回復力のあるサービス業が成長の原動力 Resilient services sector remained the main driver of growth.

持続成長を続ける製造業と建設業の回復 Sustained growth in household consumption, capital formation and external trade.

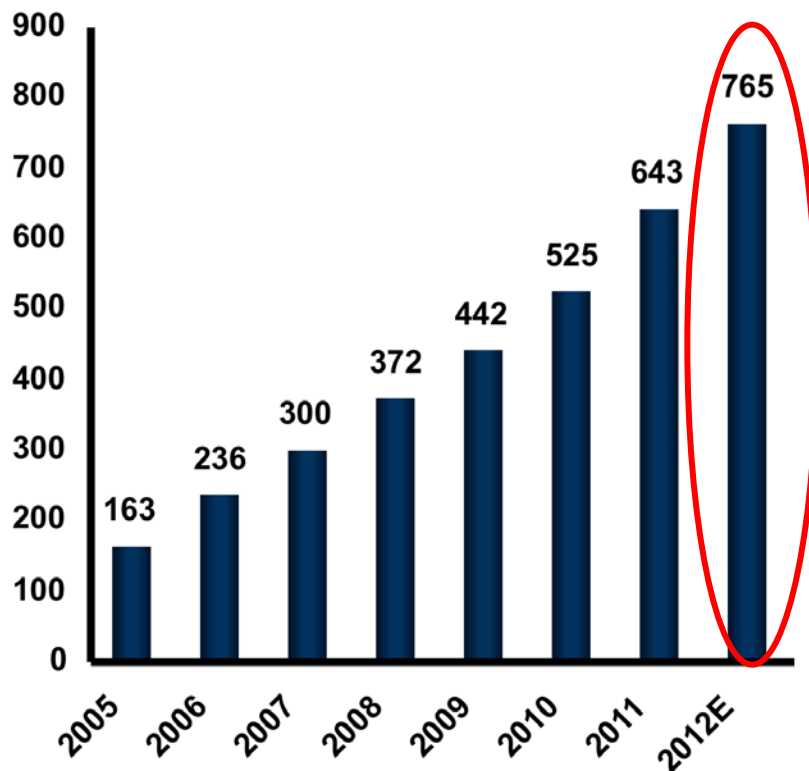
BPOは世界のどこで？



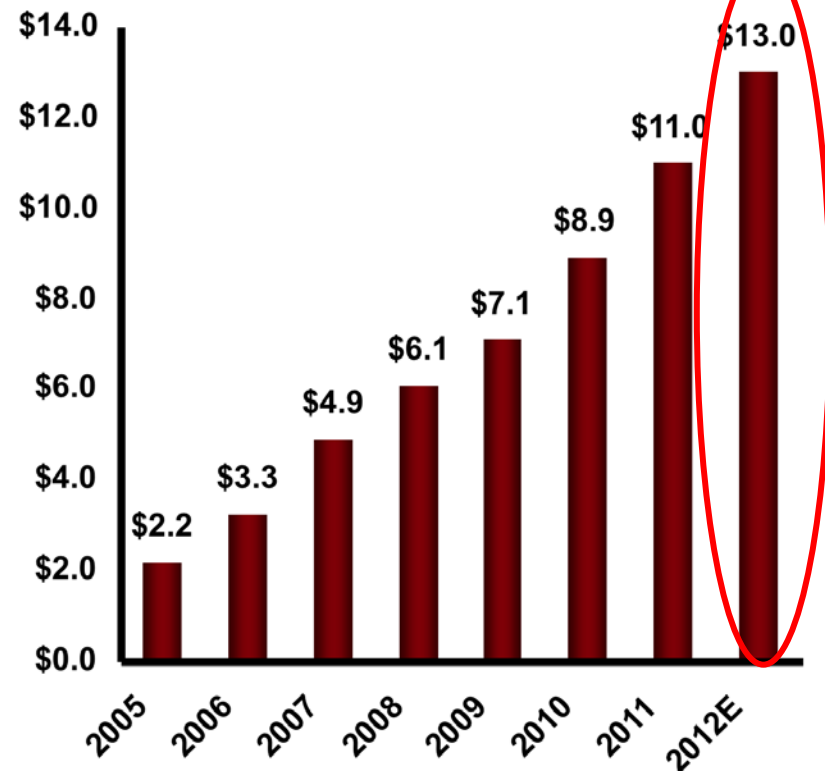
Source: Everest Global Inc.; Market Vista 2008: In Review

フィリピンのBPO 産業

雇用者数 (単位: 1,000人)



年間売上高 (単位: 10億ドル)



フィリピンは世界トップレベルのBPO拠点

スケーラビリティがあり、 教育を受けた人材ブール

- 世界第3位の英語人口国、国の全人口も第12位
- 9,000万人を超過人口、3,900万人を超過労働力
- 毎年47万人の大卒者、識字率は93%
- 西欧諸国にならった法律及び会計のカリキュラムと資格

コスト競争力

- 英語能力のあるプロフェッショナルの人件費は世界で最も低いレベル
- 総事業コストも世界で最も低いレベル
- 予測・管理が可能なレベルのインフレ

優良なインフラ

- 複数の都市地域において安価かつ高品質の不動産案件が豊富
- 信頼性、冗長性が高く、安価な通信インフラ
- 信頼できる電力供給と、100-200%のバックアップを標準で備えたビル
- 24x7体制で使える安価な運輸

政府の支援と官民連携

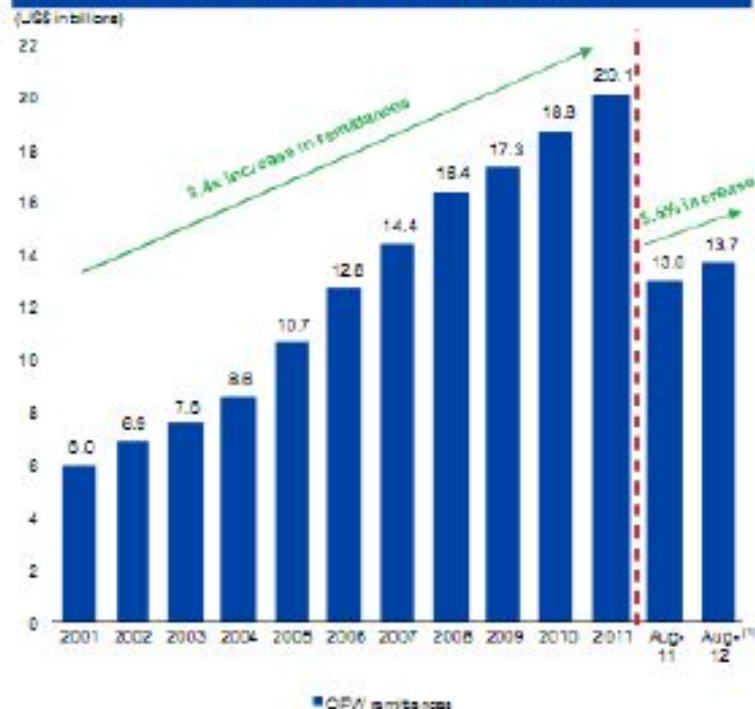
- 教育、入居企業支援、成長支援プログラム等での政府サポート (TESDA, PEZA, ICTO)
- 4年～8年の法人所得税免除、その後粗利への5%優遇税率、付加価値税免除
- 業界団体IBPAPのロードマップ、年間20%の成長をターゲット

実績

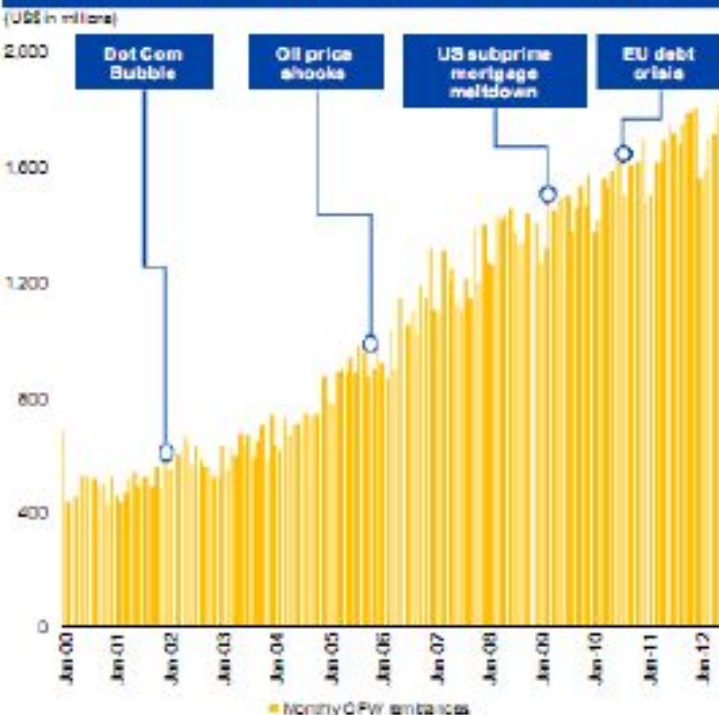
- ボイスによるカスタマーケア、技術サービス、金融サービス、販売、集金等で世界トップ
- 業界特化および業界をまたがる能力: IT、財務経理、人事、医療BPO、調達、銀行、ユーティリティ、通信など
- 英語ベースのサービスを基本に、その他のアジア、ヨーロッパ言語も可能
- 分析及びKPOの能力

海外からの送金的大幅な増加

Consistent increase in remittances over the past decade



Despite numerous shocks, remittances have continued to grow



OFW1,000万人

2012年海外労働者送金額は200億米ドル突破の見込。2012 OFW remittances expected to again breach the US\$20 Billion in 2012

2012年1～8月の在外フィリピン人送金額は5.5%増。5.5% Increase in overseas Filipino remittances to the Philippines for the first 8 months of 2012

送金元が多岐にわたるため世界経済の影響を受けにくい。No expected decrease despite global slowdown due to geographically-diverse sources of remittances

フィリピンの人材活用ビジネス

注目はグローバル人材



ビジネス英語でフィリピンが世界1！

ビジネス英語指数(Business English Index) 国別ランキング(2013 年)

レベル	国・地域	BEI スコア	地域
INTERMEDIATE 中級レベル	 フィリピン	7.95	アジア
	 ノルウェー	7.06	欧州
	 オランダ	7.03	欧州

基礎レベル	 イギリス	6.81	欧州
	 オーストラリア	6.78	オセアニア
	 ベルギー	6.45	欧州
	 フィンランド	6.39	欧州
	 スウェーデン	6.33	欧州
	 インド	6.32	アジア
	 シンガポール	6.28	アジア
	 ブルガリア	6.08	欧州
	 スロベニア	5.88	欧州
	 マレーシア	5.84	アジア
	 マダガスカル	5.73	アフリカ
	 ルーマニア	5.72	欧州
	 カナダ	5.71	欧州
	 インドネシア	5.57	アジア
	 スイス	5.51	欧州

	ポルトガル	5.47	欧州
	デンマーク	5.43	欧州
	香港	5.39	アジア
	イスラエル	5.37	アジア
	韓国	5.28	アジア
	アメリカ	5.23	北米
	オーストリア	5.23	欧州
	ハンガリー	5.22	欧州
	ポーランド	5.19	欧州
	フランス	5.18	欧州
	ドイツ	5.12	欧州
	イタリア	5.10	欧州

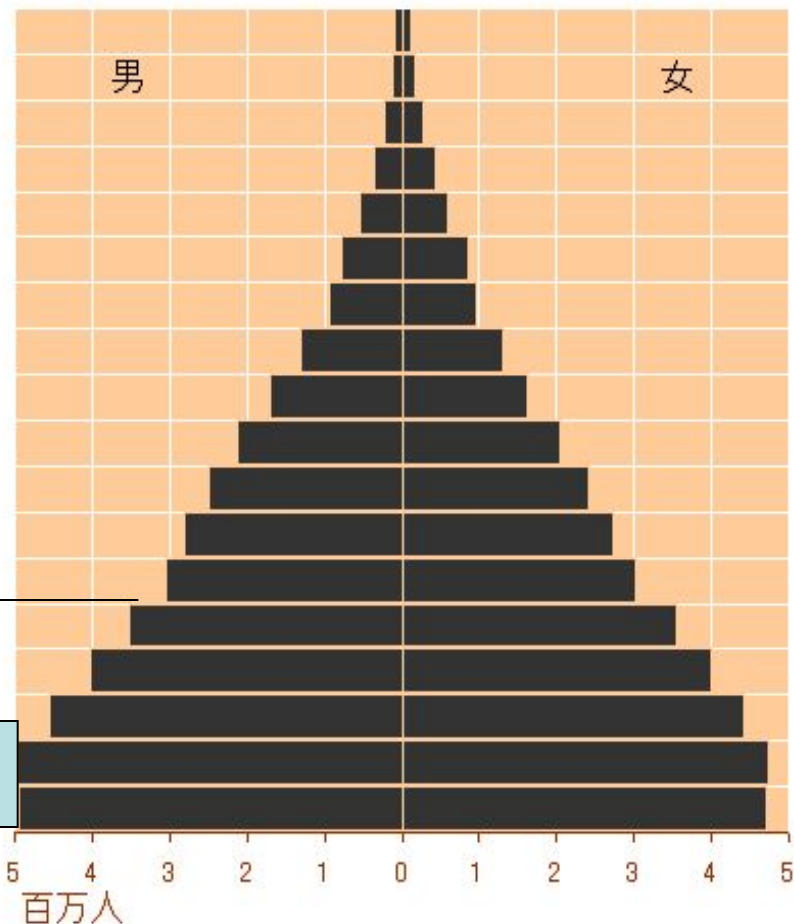
	台湾	5.08	アジア
	ウルグアイ	5.03	中南米
	アラブ首長国連邦	5.03	アジア
	中国	5.03	アジア
	アルゼンチン	4.92	中南米
	ベラルーシ	4.91	欧州
	イラン	4.85	アジア
	スロバキア	4.83	欧州
	チェコ	4.82	欧州
	アルメニア	4.79	欧州
	エジプト	4.74	アフリカ
	プエルトリコ	4.72	中南米
	タイ	4.62	アジア
	ベトナム	4.61	アジア
	グアテマラ	4.59	中南米



人口ピラミッド- 豊富な若年労働人口

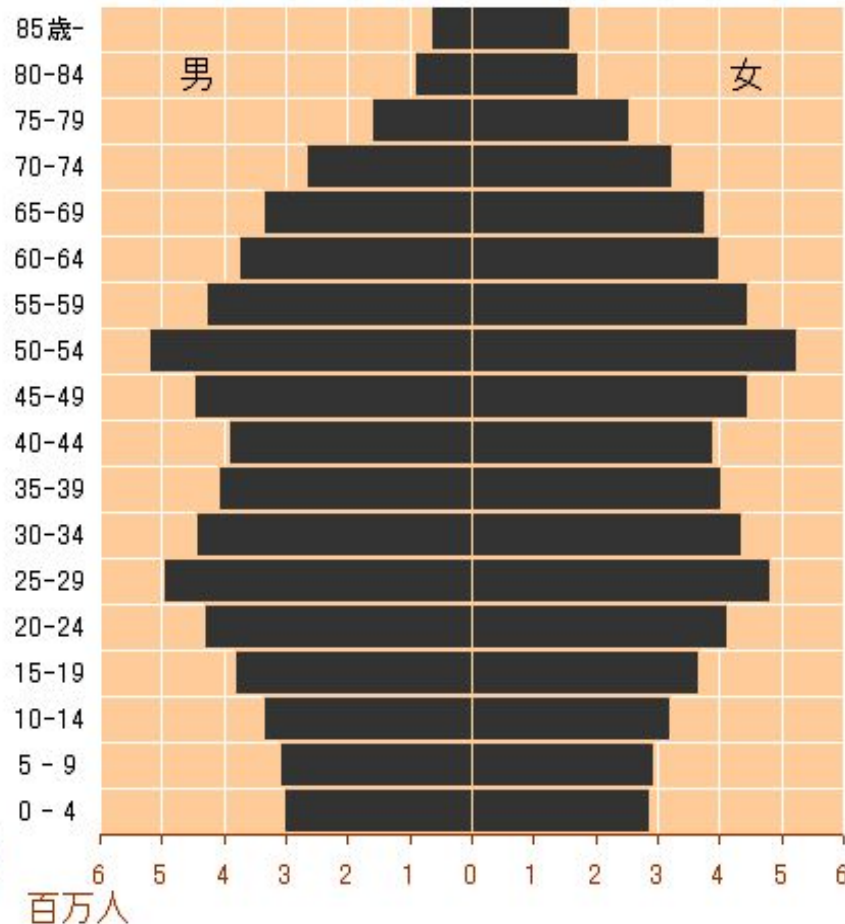
フィリピンの人口ピラミッド(2000年センサス)

総人口:7,650万人 65歳以上人口比率:3.8%



(参考) 日本(2000年国勢調査)

総人口:12,693万人 65歳以上人口比率:17.3%



各国の賃金水準



フィリピン人材の強み:英語に堪能な若手人材が豊富

大学卒業生数	2010
医療、自然科学、関連分野	119,378
経営、会計、関連分野	117,339
社会・行動科学、教育	68,811
工学、建築	50,734
IT関連、及び数学	47,928
美術、マスコミュニケーション、人文	12,269
高等教育合計	481,862

- ◆ 労働人口3,800万人
- ◆ 大学卒業者 45万人以上/年
- ◆ 経営、会計等専攻の卒業者多い
- ◆ 英語堪能
- ◆ 西欧文化になじみ/親和性高い
- ◆ カスタマーサービス志向
- ◆ 非常に訓練し易い
- ◆ 費用対効果高い
- ◆ コミットメントと忠誠心が高い

	人口(百万)	労働人口(百万)	失業率	識字率
世界	7,021M	3,264M	9.1%	83.7%
インド	1,205M	488M	9.8%	61.0%
中国	1,343M	796M	6.5%	92.2%
ブラジル	206M	105M	6.0%	88.6%
フィリピン	92M	41M	7.4%	92.6%

**フィリピンNo.1のフィリピン大学(UP)で
グローバル人材育成の第1歩を**



グローバル・キャリア 育成プログラム



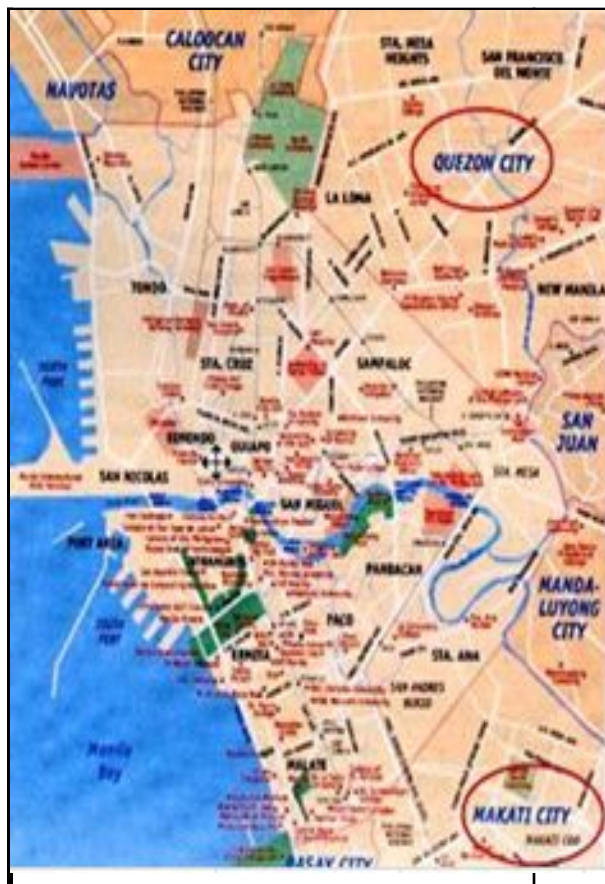
企業の新人教育に 海外要員の準備に

- ◇海外で活躍出来る人材の育成
- ◇ビジネス英語 / 異文化体験
- ◇インターンシップ / OJTによる実務体験

抜群の費用対効果

周辺環境

- UPはマカティの北15kmにある政治と学園都市ケソン市にあります。



青い点が大学

ケソン市はマカティの北15 KmにありUPの他、9つの大学が集まる政治、学園都市。

下は、UPの隣接地に広がるハイテク・パークでアヤラとの協同事業。



フィリピン大学紹介

- 1908年創立の国立大学で、フィリピンの東京大学と言われ、全国7つのCollege, 14のキャンパスで、52,000人の学生が学んでいます。



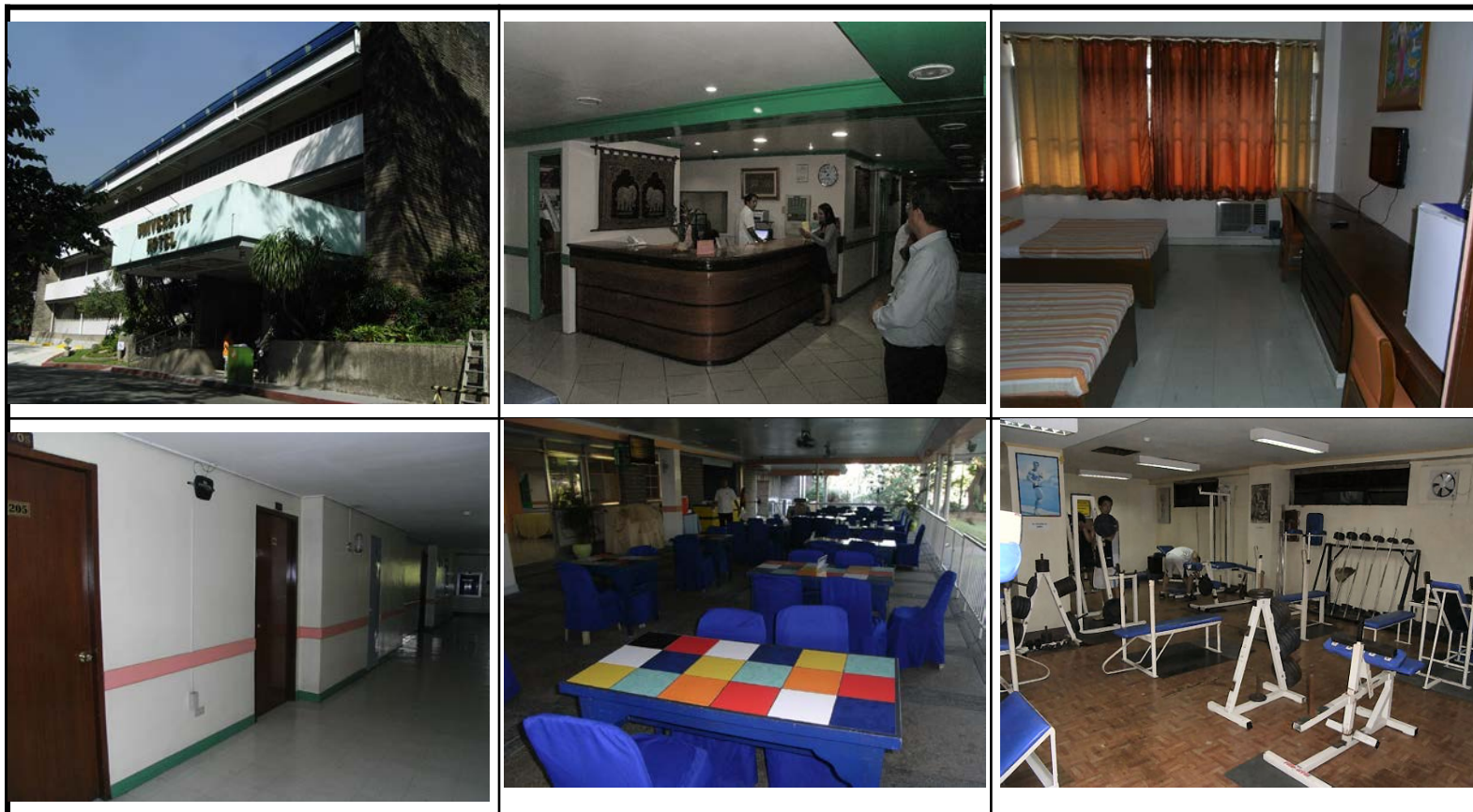
教室風景

- 授業の行われる建物(150万坪の広大なキャンパスの一角にあります)



宿泊施設

- University Hotelは大学への来客用のホテルです。(ツインベッド、シャワー、フリーWifi、テレビ、レストラン、ジム、マッサージ)



TOEICのレベルとビジネス

990点 ネイティブと間違われる！？ 	700点: 伊藤忠・大卒入社仕事や海外で最低限のコミュニケーションがとれる。 国連英検B級
国連英検特A級 940点: 教養のあるネイティブの平均 英検1級	650点: 国際ビジネスコミュニケーション協会 (TOEICを運営)スコア 英検2級
国連英検A級 900点: 韓国LG・新入社員平均日常会話や業務が英語でこなせる	600点: 日本IBM・課長相当職の条件。海外旅行で買い物ができ、食べたいものをオーダーできる
800点: 韓国HYUNDAI新入社員足きり点数 日立製作所・幹部の期待値日常会話や海外でトラブルにも対処できる	500点: 企業が新卒者に求めるスコア
790点: 外資系求人サイトでの応募資格としてTOEICスコアを必要とする企業の平均	450点: 日本の大卒新入社員平均(海外経験なし) 英検準2級

コース概要

グローバル人材の育成には、英語能力の強化は欠かせませんが、「日常英会話」は、その入り口に過ぎません。

グローバルビジネスの基礎、文化の理解、世界の常識を身に付けて初めて、世界に挑戦できます。UP-GCEPでご提供するはその様なプログラムです。

ポイント1. フィリピン大学講師陣による質の高いプログラム

ポイント2. ビジネス英語と共に、様々なビジネスの基本を英語で学べる

ポイント3. キャンパス内に宿泊設備(University Hotel)があり、生活は全てキャンパス内で完結

ポイント4. 現地企業・団体での研修、ボランティア活動、附属学校での「教育実習」が可能

ポイント5. フィリピンの将来を担うトップレベルの学生、世界の学生との交流

ご提案

1. 期間: 4週間(約28万円) 2週間(約20万円)
日曜:日本発～土曜:マニラ発、除く飛行機代、保険等(詳細別紙)
2. 場所:University of the Philippines, Deliman, Quezon City, Metro Manila)
3. 宿泊場所:University Hotelに2人1部屋(ホテル～教室はシャトル配車)
4. 研修日程:
1)月～金 9:00～17:00
2)土曜、日曜はオフショントツアーあり
5. カリキュラム-4週間例 (詳細別紙)

	第1週	第2週	第3週	第4週	オフション
Business English	Business English-Basic		Business English		インターン シップ 又は 教育実習(附 属学校)
Global Business practice			Global Business Practice		
Project Management			Project Management		
Information Technology			Software Dev, Network, SNS		

カリキュラム - Global business practice(例)

1. 目標: 英語によるコミュニケーション力の向上を目指す。

*** 課題ベース**

*** ロールプレイ、プレゼン、Discussion**

2. 内容:

第1週: Orientation, Introduction, Vocabulary-Building Exercises

第2週: Reasoning skill (Explaining process, Abstract concept, Cultural differences and commonalities, Comparing, Classifying, Defining)

第3/4週: Cultural facets (Japan, Philippines and other countries)

第4週(オプション): インターンシップ 又は 教育実習 (別紙)

3. 特徴:

- **各クラス終了時に課題(宿題)を与え、Writing skillのトレーニング**
- **教室でのカリキュラムと平行して、多角的な教材、Activitiesにより英語によるコミュニケーションの場を作り出し、能力アップを図る。**
 - **学内にある映画館の利用**
 - **フィリピン文化鑑賞(音楽、ダンス等)**
 - **通常授業へのSit-Ins**
 - **UP-AME(アニメ・マンガ同好会)等学生との交流**

費用明細

1. 研修費用: 4週間コース例: 約28万円(消費税別)

- 授業料
- 宿泊(University Hotel) 2人/部屋 (1人/部屋は追加料金)
- 食事(昼食)
- 空港送迎(JAL741、PR431利用の場合)
- University Hotelと教室の送迎

2. 上記に含まれない費用

- 渡航費用(往復航空券、空港税、サーチャージ等)、海外旅行保険
- パスポート、ビザ取得費用(4週間の場合は不要)
- ホテルでの朝食、夕食、休日の食事

3. 現地での費用(概算)

- SSP(Special Student Permit): P6,000
- ビザ延長: P3,230
- オフショントワー・行事
- 特別教材
- 個人的利用経費等

**クイック・スタート・サービス(QST)で
資本金なしで、最短時間でスタート**





QSTスペース



クイック・スタート(QST)の利用例

□ 御社の「専用事務所」の開設と運営

- ✓ 事務所スペース提供、必要インフラ提供
- ✓ 必要人員の採用と、御社に代わっての雇用
- ✓ 秘書等のアドミ業務提供
- ✓ 格安のオペレーションコスト(コスト+OH方式)



資本金不要、オフィス改装不要、
人員採用不要、労務管理不要
(オペレーションまで、3ヶ月)

□ 現地法人を開設する

- ✓ 現地法人設立手続き
- ✓ 事務所探し支援
- ✓ 人員採用、プレスクリーニング、面接支援



リーズナブルな手続き費用
人員の採用と絞込み

□ 当面、QSTを利用し、規模拡大で現地法人化する

- ✓ 「専用事務所」スタッフを、現地法人スタッフに
- ✓ 現地事情の理解、スタッフの適否判定



リスクを最小限に、且つ将来の
夢を実現



お問合せは:

ASJ株式会社

〒260-0016 千葉市中央区栄町36-10
YS中央ビル6階

(Tel) 043-301-5355

info@asj-inc.com
<http://www.asj-partners.com>

(留学は)
ryugaku@asj-inc.com
<http://www.up-ryugaku.com>